



2020年2月21日

各位

会社名 株式会社 三陽商会

代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員

中山 雅之

(コード番号：8011 東証第一部)

問合せ先 執行役員 経理財務本部副本部長兼経理部長

伊藤 譲

TEL (03) 6380-5346

2020年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年10月30日に公表いたしました2020年2月期通期連結業績予想（2019年1月1日～2020年2月29日）につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2020年2月期通期連結業績予想の修正（2019年1月1日～2020年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 68,000	百万円 △1,800	百万円 △1,700	百万円 △1,500	円 銭 △122.16
今回修正予想（B）	68,000	△2,700	△2,650	△2,200	△179.36
増減額（B－A）	0	△900	△950	△700	－
増減率（％）	0.0	－	－	－	－
（ご参考） 前年実績（2018年12月期）	59,090	△2,176	△1,950	△819	△65.21

（注）「前回発表予想」および「今回修正予想」は、2019年1月1日～2020年2月29日の14ヵ月間の数値であり、「前年実績（2018年12月期）」は2018年1月1日～2018年12月31日の12ヵ月間の数値であります。

2. 修正の理由

2020年2月期通期連結業績予想につきましては、記録的な暖冬など天候要因の影響が長期化していること、2020年1月後半より発生した「COVID-19」ウィルスの国内感染被害の拡大および終息時期が未だ不透明であることなどにより、インバウンド需要の急減など国内消費環境が急激に悪化しております。

これらに起因し、値引き販売の増加により売上高は維持しましたが、過剰在庫の整理、並びに棚卸資産評価損の計上等もあり、利益面では前回発表した業績予想を下回る見通しとなりました。